

# ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



## 2021～22年度 大宮西ロータリークラブ週報



創立：1963年3月22日

会長 福田 和子

例会場：パレスホテル大宮

幹事 押野 一郎

第2705例会 2021/10/11

例会日：月曜日 12:30～13:30

雑誌・会報委員会 廿野 幸一

発行日 2021/10/18

## ガバナー公式訪問例会

### 会長挨拶

皆さん、こんにちは！ご出席いただき大変有難う御座います。そして Zoom で参加の皆様もご出席有難う御座います。10月に入っても暑いくらいですね。お元気ですか？

本日は、国際ロータリー第 2770 地区ガバナー 松本輝夫様をお招きしての公式訪問例会です。年に一度の貴重な日です。後ほど卓話をいただければと存じます。また、第 4 グループガバナー補佐 三枝和男様、地区副幹事 森島秀之様、ようこそお越しいただきました。歓迎いたします。さて、松本ガバナーと言え、毎月配信されている YouTube 番組「みらいの扉～まっチャンネル」。画期的で、ロータリーを分かり易くお話されていて、いつも楽しく拝聴しております。

このところ新型コロナウイルスも下火になりつつあり、街の中が少し明るくなったような気がします。まだまだ油断大敵ですが、このように対面例会が出来た事に安堵しております。

コロナワクチンに関してですが、先進国、特に欧米では必要以上に購入しワクチンが余剰となってしまう可能性があります。使用期限が迫っているため、接種の遅れている発展途上国に早く行き渡るよう、国際的な融通を急ぐ必要があるとのこと。ただ、接種場所までの輸送に時間が掛かるなどの理由で、ワクチンの使用期限が切れてしまうなど難しい点もあります。

何ヶ月前の世界のコロナワクチン争奪の流れから感じる場合があります。相田みつおさんの言葉「奪い合えば足らぬ 分け合えば余る」が、先進国の途上国への自利利他を見事に表した言葉だと思いませんか。いずれにしても通常の暮らしに戻ったら、皆さんと膝を交えての親睦ができますね。そして奉仕活動の基盤を広げたいものです。

本日は、例会後にクラブ協議会があります。長丁場となりますが皆様のご協力を宜しく願います。尚、Zoom での参加の皆様には、クラブ協議会は週報にてご報告とさせていただきます。



## 心に夢を 奉仕に行動を

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4F

TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/



## ロータリーの目的・四つのテスト

【本日のリーダー】  
清水 恒信 会員



## お客様紹介

■第2770地区ガバナー 松本 輝夫 様  
第2770地区第4Gガバナー補佐 三枝 和男 様  
第2770地区地区副幹事 森島 秀之 様(浦和北RC)



■入会者/近畿日本ツーリスト(株)埼玉支店  
上席副支店長 荻原 直樹 様  
■2021 学年度米山記念奨学生 ゲンティガンさん  
(Zoom) (ご紹介:副会長 藤嶋 剛史)

## 幹事報告

①本日は松本輝夫ガバナーをお迎えしての公式訪問例会です。例会後、クラブ協議会となります。ここではRIと地区の方針をご説明いただき、一方で当クラブからも方針を伝える貴重な意見交換の場です。奮ってご参加ください。



②来週の例会は、会員のお手元にある赤いポリオTシャツを着てきて下さい。コロナの関係で地区のロータリー奉仕デーの一環である世界ポリオデーにおいて、当クラブのイベント例会を行えなくなったからです。せめてクラブ会員全員で赤いポリオTシャツを着用しポリオ根絶の気持ちを共有しましょう。

③11月14日(日)は地区大会です。南浦和のさいたま市文化センターで開催されます。当日は日曜日ではありますが、16時前後に例年同様クラブ紹介の時間があります。ぜひ多くの会員の参加をお待ち申し上げております。

## 入会式

■近畿日本ツーリスト(株)埼玉支店  
上席副支店長 荻原 直樹 様  
●紹介者/内山 泰成 会員・浅野 雅弘 会員  
「旅行業界に勤めて20年以上。ずっと埼玉以外に勤めておりましたが、実家はさいたま市、出身高校は大宮です。そんな大宮で働けること、奉仕の心を持って活動できることを光栄に思います。」



松本ガバナーにロータリーバッジを付けていただきました

## 委員長報告

■会員増強維持委員会 委員長  
胡 平

一人が一人を紹介する、その気持ちで会員を紹介してください。その際に使う書類一式を本日ボックス投函しました。



## ガバナー卓話

第2770地区ガバナー 松本 輝夫 様

皆さんこんにちは。2021-2022年度ガバナーの松本輝夫です。

本日は、公式訪問で貴クラブに伺うことができました。大変光栄でございます。



2770地区の活動方針、運営方針等についてお話しさせていただきます。地区活動方針は、本年度RI会長シェカール・メータさんが掲げられている、「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために(SERVE TO LIVES)」と一緒です。シェカール・メータさんは、国際協議会で「超我の奉仕」に触れられた上で、「奉仕するとき、誰かの人生だけではなく自分の人生も豊になる」と述べられています。ロータリーで奉仕事業を行うことを「ロータリーの旅路」と表現されることがあります。これはロータリアンとして奉仕事業を行っていくことは、自分を鍛錬し成長する旅をしているのであるということだと思います。

ここで、シェカール会長のテーマ発表時のビデオを見ていただきます。国際協議会でテーマを発表されたときのものです。とても感動的なものですので、皆さんにも味わっていただきたく全体で40分ほどのものを8分程度にまとめてあります。完全版は、貴クラブの「クラブ年度計画書」に掲載されています。私は、「…6、7人目の後に突然、この人たちが抱える苦境に共感し、彼らの痛みと困難を感じ、自分よりも彼らのことを考えるようになったのです。その瞬間、私は、単なるロータリークラブ会員から、ロータリアンになったのです。」(2021-2022テーマ講演2ページ目)とのくだりに一番感動します。シェカール会長の講演は、何度読んでも、得られるものが多いと思いますので、時を空けて読むと勉強になることも多いと思います。

地区運営方針は、「COVID19に負けずに、クラブに変化と成長を」としました。昨年来のCOVID19新型コロナの感染拡大の影響で、あらゆる社会的活動が制限され、ロータリー活動も例外ではありませんでした。人と人が面と向かって会うことは感染拡大につながるということで多人数の会議は中止を余儀なくされ、ロータリークラブの基本的活動である例会が中止に追い込まれることが生じました。例会が開催不能となることは、ロータリーの目的とする奉仕事業にも大きな影響

が出て、仲間に会えない、奉仕事業ができないことからロータリーの死命を制する原因にもなりかねなく感じられたこともありました。幸い、Zoomなどオンライン会議の方式により、リアルではないが例会を開催できる可能性が生まれ、今日、なんとか不十分ながらもオンライン会議のみ、更にはオンライン方式とリアル方式の併用によるハイブリッド方式で例会が行えるようになって参りました。例会の開催方法については、革新的な変化があったと言うことができます。この運営方針を決めたときは、本年2月の国際協議会終了直後であり、まだまだオンライン例会が開けないクラブが多数あり、これは大変だと言うことで、IT委員会を地区に作って、不十分ながらも例会開催できるところまで持って行こうとしたのが地区運営方針です。幸い、現時点ではオンライン例会開催可能クラブも増えてきたようですので少し安心していきますし、地区の部門委員会主催のセミナーもZoomで行うこととしましたので、地区およびクラブのデジタル化も大分進んできています。まだ、デジタル機器の利用ができないところは是非オンライン例会開催にトライしていただきたいと思います。オンライン例会の開催が可能となった後は、これを如何によく、かつ上手く利用するかと言うことになると思います。オンライン参加者は、ただ参加して見ているだけではなく、話に加わらせることが必要です。



次に、コロナ後のロータリー活動について少し触れさせてください。ロータリーで重要なことは、その肝ともいえる「ロータリーの目的」「中核的価値観」「四つのテスト」「DEIに関する方針」などです。この理解があればロータリーの基本が理解でき、ロータリー活動のすべてに通ずる考えが理解できることとなります。

さらに、ロータリー会員数の減少は大きな問題です。当地区は、新年度スタート時の会員数が2324名との話がでています。2600名が地区の増員目標ですので会員増強や新クラブ結成によってなんとか会員減少に歯止めをかけ、増加に転ずるよう持って行きたいと考えます。

そのためには、やはり私たちロータリアンが地域や世界で如何によいことをしているかを世間の皆様に知ってもらうことが必要であると考えます。それには、皆さんが地域で行っている奉仕活動があり、それを多くの地域の方々が知ること、また、世界ではポリオ根絶のための活動、また、これからアフリカザンビアで600万ドルをかけて行うマラリア根絶のために政府とともに奉仕事業、皆さんのクラブがそれぞれ行っているグローバルファンドを使った奉仕事業を知ってもらうことが必要です。これらを効果的に広報し、会員

増強に資することができればよいのではないのでしょうか。ロータリーで友とともに奉仕活動は、楽しくないはずがありません。みんなで楽しみながら地域や世界によいことをしましょう。どうぞ一年間よろしくお願いいたします。

## クラブ協議会



## 埼玉県知事表敬訪問



福田和子会長が、10月7日（木）、第四グループの会長と共に埼玉県知事を表敬訪問されました。知事は、県政に関してお話しされたとのことでした。

